

## タケシールC1-OA工法

工 程	使用材料	使用量	方 法	※1 次工程までの作業間隔
下地処理			下地を洗浄し、十分に乾燥 必要に応じ、カチオンフィラーにて下地調整	
プライマー塗布 1回目	タケシールNo. 400° ライマー	0.3kg/m <sup>2</sup>	タケシールNo. 400° ライマーをローラー・刷毛で塗布	1時間以上 24時間以内 ※3
プライマー塗布 2回目	タケシールNo. 400° ライマー	0.2kg/m <sup>2</sup>	タケシールNo. 400° ライマーをローラー・刷毛で塗布	2時間以上 12時間以内 ※3
ウレタン防水材 塗布1回目	タケシール#101カラー防水	1.0kg/m <sup>2</sup> ※2	タケシール#101カラー防水のA液とB液を1:1の重量比で混合した塗布液をコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内 ※4
ウレタン防水材 塗布2回目	タケシール#101カラー防水	1.0kg/m <sup>2</sup> ※2	タケシール#101カラー防水のA液とB液を1:1の重量比で混合した塗布液をコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内 ※4
トップコート塗布	タケシールSSトップ	0.12~0.15kg/m <sup>2</sup>	タケシールSSトップのA液とB液を1:10の重量比で混合した塗布液をローラー・刷毛等で塗布	養生時間 24時間以上
平均膜厚		1.74mm		

※1 作業間隔は気温20℃晴天時の場合のもの

※2 ウレタン防水材塗布は1回塗り（2.0kg/m<sup>2</sup>）でもよい

※3 タケシールNo. 400プライマー塗布後12時間以上経過した場合はサンドペーパーなどで目あらしし、タケシールNo. 400プライマーを再塗布した上、次工程に移ること

※4 タケシール#101カラー防水塗布後3日（72時間）以上経過した場合は塗膜表面をタケシールNo. 100シンナーを染み込ませたウエスで清掃し、タケシールNo. 400プライマーを0.1kg/m<sup>2</sup>程度塗布した上、次工程に移ること

※ タケシールNo. 400プライマーに替えて、タケシールE-500プライマー或いはタケシールAE-211プライマーを使用してもよい

